

208) あなたってずるい人

菜の花の香る道 腕くんで歩いた日
春風が心地よく ふん囲気をもりあげた
何もかも許そうと 私だけ思ってた
そんなときはぐらかす あなたってずるい人
それなのにあなただけ 誰よりも愛してる

しおさい
潮騒の松並木 自転車で走った日
突然の夕立に 雷が轟とどろいた
あなたの胸飛びこんで くちづけを待っていた
そんなときはぐらかす あなたってずるい人
それなのにあなただけ 誰よりも愛してる

コスモスの咲く道を ユーノスで走った日
日が暮れて十五夜が 山の端にのぞいてた
あなたさえその気なら モーターも行ったのに
そんなときはぐらかす あなたってずるい人
それなのにあなただけ 誰よりも愛してる

あじさい
紫陽花の咲く道を ひとつ傘歩いた日
星が降る秋の夜 流れ星見つけた日
いつだってどこだって 期待して待っている
そんなときはぐらかす あなたってずるい人
それなのにあなただけ 誰よりも愛してる